



1学期終業式



校長講話より（抜粋）

令和4年度の1学期が今日で終了します。

1学期の姿で、よくなったと思えることを3つ挙げてみます。

- 1 笑顔で自分から挨拶をしてくれる人がとても多い。
来校した方から生徒のあいさつがとてもすばらしいとお褒めの言葉をいただきました。地域でも、きちんとあいさつができる人が多いようです。うれしいことです。
- 2 授業に集中して、しっかりと考えることができる人が多くなった。
授業中に回っていても、わかるようになりたいという真剣さが伝わってきます。本気で取り組みれば必ずできるようになります。頑張りましょう。
- 3 自分の考えをしっかりと書き表したり、言葉で伝えたりすることができる人が増えた。
自分の考えや思いを言葉や文字で表現することでより深く学べるようになります。ぜひ、続けていきましょう。

私は、みなさんが一生懸命に取り組んでいる時の真剣な顔が大好きです。

そこには目をキラキラと輝かせた、みなさんの凛々しい姿があります。みなさんは瞬間、瞬間に素敵な表情を見せてくれます。これからもっともっと素敵な人を目指してください。そのために、この夏休みだからできることに取り組んでほしいと思います。

まずは、1つやることを考え、決めて、実行してください。

人が成長するには、「挑戦」と「辛抱」が必要です。

「前向きに挑戦すること」と「辛抱しながら継続して行うこと」
この両方をやっていくことで、自分の成長を実感することができるのだと思います。

この夏休みに、自分で決めたことを辛抱強く続けてみましょう。うまくいかない日があってもまた次の日に頑張ってみる。三日坊主の繰り返しでもいいので頑張ってみましょう。これも挑戦です。挑戦し、辛抱する習慣が身につけば素晴らしい成長です。

「挑戦」と「辛抱」この両方を体験する夏休みにして、二学期へとつなげてほしいと思います。

1年生 青少年赤十字入会式

コロナ禍のため、予定されていた日本赤十字社名誉副総裁 高円宮妃久子殿下や山形県支部長 吉村美栄子県知事、天童地区長 山本信治市長の出席は叶いませんでしたが、7月20日（水）に、相澤一彦教育長をはじめ、日本赤十字の方や天童市役所健康福祉部の方々を迎えて、1年生の青少年赤十字入会式を行いました。

生徒たちには、赤十字の行動目標である「気づき 考え 実行」のとおり、自ら課題を見つけ、自ら学び、考え、そして、自ら主体的に判断して、問題や課題を解決していくことを通して 自分で考え、自分で決めて、自分から動くことができる人間に成長していくことを期待します。

エアコン清掃していただきました

7月9日（土）に、PTA生活部の活動として各教室のエアコン清掃をしていただきました。

生活部のみなさまからは、1台1台丁寧に清掃していただき、子どもたちの学習環境を整えていただきました。ありがとうございました。



女子駅伝チームが始動します

選手は1年生から3年生までおり、みんなで9月10日（土）の県大会に向けて、一生懸命に走っていきます。

駅伝候補選手

3年	T. M	Y. H
2年	H. S	T. A
1年	T. R	T. H
	A. K	Y. K

今、学校ではこんなことに取り組んでいます(お知らせとお願い)

7月25日（月）に臨時評議員会が開催され、暑さ対策として服装について議論しました。

そして、評議員会の総意として校長あてに「暑いときは、ポロシャツや体育着を着たい人は着て過ごしてもいいし、制服で過ごしたい人は制服のまま過ごしてもいい」という要望が提出されました。

この要望については、今後、さらに議論が深める必要があるために、継続して議論していくこととしましたが、自分たちの生活の課題をみんなで議論し、解決していこうとする姿勢やその過程を学んでいくことは大変重要なことです。

これからも、自分の考えを「自己決定」しながらも、互いの差異を認め合う「相互理解」を通して、他の意見も大切にする「他者尊重」をしながら、みんなで「合意形成」していく教育活動を進めていきたいと考えています。

なお、今年度については、暑さ対策のため、2学期より夏日や真夏日、猛暑日等には体育着（Tシャツ、短パン）で過ごしてもいいこととしますので、よろしくお願ひします。